

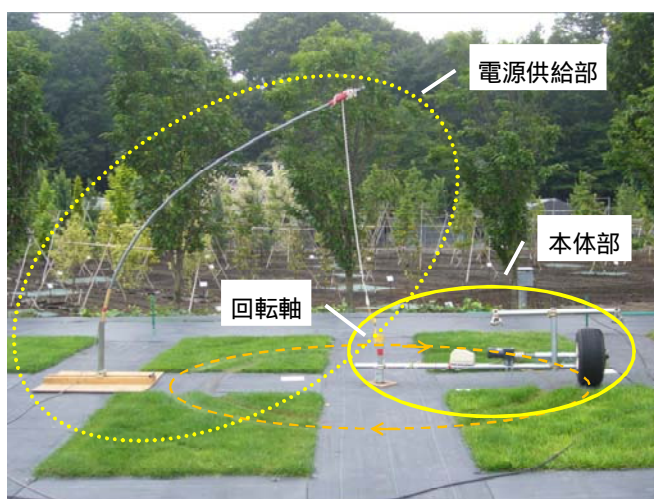
校庭芝生化の研究用に製作した「芝生踏圧負荷装置」で、平成21年11月4日に実用新案を登録しました。

実用新案登録「土壌表面を覆うマット植物の踏圧負荷装置」（登録第3155709号）

当センターでは、都の重要施策「校庭の芝生化の推進」に関する試験研究課題に取り組んでおります。この研究では、試験圃場にて児童の踏圧を再現する必要がありました。これまでは、人による足踏みやトラクターなどを用いた例はあるのですが、あまり実用的なものではありませんでした。そこで、一定量の負荷を効率よく掛けることのできる装置を開発致しました。この装置は、タイヤが回転することにより子供が芝生上を歩くことを擬似的に再現する物です。旋回運動をさせることで、タイマーと併用して自動運転が可能となります。この装置を使って色々な条件での試験設計が可能となり、校庭芝生化研究の推進に大いに役立ちました。

（問い合わせ先：東京都農林総合研究センター研究企画室 電話042-528-5216

電子メールnourin-center@tdfaff.com)



システムの外観



踏圧負荷のイメージ



試験風景